CryptaTax

[illegible]

[illegible] PDF [illegible]

CryptaTax

www.cryptatax.com

General information, not tax advice

[illegible]

[illegible]PDF[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]API[illegible]CSV[illegible]

[illegible]

[illegible]NFT[illegible]DeFi[illegible]

[illegible]

[illegible]

分類する前に照合する

すべての情報を一箇所にまとめたら、自分のウォレット間やアカウント間のすべての送金の両面を照合してください。照合されていない送金は、片方では売却、もう片方では無償取得のように見え、利益と収入の両方を水増しします。最初に照合することで、分類ステップがクリーンなデータに基づき、架空の処分ではなくなります。

各取引を分類する

自分のアクティビティを、税金申告書が重要視するカテゴリに分類します。最初の分岐はほぼ常にキャピタルゲインか収入かです。保有する仮想通貨を売却、交換、または使用することは通常処分（キャピタルゲインまたは損失）であり、ステーキング、マイニング、エアドロップ、給与などで仮想通貨を得ることは、通常、受け取り時の価値で収入となります。NFTやDeFiのアクティビティでは、一つの戦略で両方が積み重なることが多いため、各レッグをそれぞれの事□に基づいて分類します。

原価計算方法を選択し、一貫して適用する

自国で認められている原価計算方法（FIFO・LIFO・HIFO、平均単価、個別特定のいずれか）を選択し、年間を通じて同じ方法を適用します。方法によって、各売却に対応する購入が決まり、したがって各利益の大きさが決まります。お住まいの国でどの方法が許可されているか不明な場合は、原価計算早見表が選択肢をまとめており、原価計算ガイドで詳細を説明しています。

利益と収入を計算する

クリーンで分類済み、一貫した方法のデータを使って、各処分のキャピタルゲインまたは損失（収入から原価ベースを差し引き、手数料を差し引いたもの）を計算し、受け取り時に記録した価額で収入を合計します。自国で認められている場合は、損失を利益と相殺し、繰越損失を記録します。この部分では、ロットごとの元帳、またはそれを維持するソフトウェアが、スプレッドシートよりも役立ちます。

適切なフォームに記入し、記録を保管する

ほとんどの国では、仮想通貨を通常の年間申告書に組み込み、処分はキャピタルゲイン、受取は通常の収入として扱います。専用の仮想通貨フォームはありませんが、正確な別表や期限は居住国によって異なります。フォームが求める合計を申告し、取引レベルの詳細は求められた場合に備えて保管してください。良い記録は、慎重に切り上げるのではなく、権利のあるすべての損失や控除を請求することも可能にします。

チェックリスト（順番通り）

1. 閉鎖したものを含む、すべての取引所アカウントを収集する。
2. すべてのチェーン上のすべてのウォレットアドレスを収集する。
3. すべての収入および取引所以外のイベント（ステーキング、マイニング、エアドロップ、ギフト、給与）を記録する。

4. 自己アカウント間の送金を照合し、売却として扱われないようにする。
5. 各取引を処分または収入に分類する。
6. 自国で認められている原価計算方法を選択し、一貫して適用する。
7. 利益と収入を計算し、損失を相殺し、繰越損失を記録する。
8. 自国で要求されるフォームに記入し、すべての数字の根拠となった詳細を保管する。

CryptaTaxがどのようにこれを自動化するか

CryptaTaxは、すべてのウォレットと取引所からアクティビティをインポートし、送金を照合し、各取引を分類し、原価計算方法を一貫して適用し、各数字をそのソースまで追跡可能なキャピタルゲインと収入のレポートを生成します。上のチェックリストは基本的にこれが自動化する内容であり、ユーザーの時間は判断が必要な決定に使われ、手作業でエクスポートをつなぎ合わせることに費やされることはありません。仮想通貨税計算ツールを試す →

Disclaimer. [illegible]

Put these figures on autopilot at app.cryptatax.com

© 2026 CryptaTax. All rights reserved.